



しゃぼんだま

1月号



2026年 睦び月



新しい年の始まりです。2026年も、どうぞよろしくお願いいたします。

1月は和風月名で「睦月（むつき）」ですが、一説によれば、お正月に親戚等が集まって睦ぶ（親しく交流する）月であることから名付けられたそうです。子どもたちが楽しみにしているお正月。家族や親戚と一緒に元気に楽しく過ごしてほしいと思います。

「みんなと一緒に過ごせて楽しいな。」

「たくさん話せてうれしいな。」

子どもたちが、いろいろな人と一緒に過ごしたり会話したりしながら、温かい心のつながりを深めることのできる一年になることを期待しています。

1月の予定

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				元日 冬休み		
4	5	6	7	8	9	10
				二期後半開始 PM 通級お休み		
11	12	13	14	15	16	17
	成人の日					
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
		担当出張のため PM 通級お休み	研修会のため PM 通級お休み			

※ 月・火・水・金曜日は、岡本北小学校での指導となります。

※ 木曜日は、上河内中央小学校での指導となります。

※ 体調不良や学校行事等で欠席する時や連絡したいことがある時には、下記連絡先までご連絡ください。

【月・火・水・金曜日】 岡本北小学校 : 028 - 673 - 5810

【木曜日】 上河内中央小学校 : 028 - 674 - 2018

発音や読み書きの力をそだてよう

ことばを発音したり正しく読み書きをしたりするために大切な力の一つに「音韻認識」が挙げられます。「音韻認識ってどんな力のことだろう」「音韻認識を育てる方法にどんなものがあるのかな」ということについて、Q&Aで少しご紹介したいと思います。

Q 「音韻認識」って何？

A 「音韻認識」は言葉がどのような音でできているかを理解したり操作したりする力のことで
す。

Q 具体的にどのような力のこと？

A・単語（ひとまとまりの意味をもつ言葉）が、いくつかの音のまとまりでできているかわかる。

例> 「きりん」は「き」「り」「ん」の3つの音でできているね。



・「か」と「が」など似ている音を聞き分けることができる。

・文を単語に分けたり、単語を音に分けたりすることができる。

例> 「きりん」は、最初が「き」の音、次が「り」の音、最後が「ん」の音だね。

・単語の音を入れ替えたり抜いたりすることができる。

例> 「きりん」の「り」を抜くと「きん」になるね。



Q 音韻認識を育てる方法にどんなものがあるの？

A 遊びながら「音韻認識」を育てる方法があります。

例1> **リズム単語遊び**

単語の音の数に合わせて手を叩いたり
ジャンプしたりします。

例2> **絵カードですごろく**

さいころの代わりに絵カードを使います。

裏返しの絵カードを引いて、そのことばの文字数だけコマを進めます。



楽しみながら
取り組むと
効果アップ！

「れ・い・そ・う・こ」
だから、5マス進める
ね！

